

臨床研究に関するお知らせ

当院では、下記の研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、試料・情報を研究目的に利用される事を希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。情報の利用停止を請求されたとしても治療に影響が出ることはございませんので安心してお申し出下さい。ただし既に解析が終了し学会等で公表された研究結果に関しては撤回が困難になると考えられます。あらかじめご了解をお願いします。

2026 年 10 月 19 日

①研究課題名	高齢大腸がん患者におけるG8スコアとがん薬物療法の中止・減量および有害事象発現との関連性の検討		
②対象者	2025 年 6 月 1 日から 2026 年 5 月 31 日までに当院腫瘍内科で点滴の抗悪性腫瘍薬治療を開始し、事前に G8 スコア (65 歳以上の抗悪性腫瘍薬治療を予定する患者さんの食事量、体重変化、歩行状態、お薬の数、健康状態の自己評価をお聞きし体力や健康状態を評価するための指標)が行われている患者さん		
③研究目的と方法	治療開始前に評価した G8 スコアと、一次がん薬物療法開始後の早期治療中止、減量および重篤な有害事象との関連を明らかにし、高齢がん患者に対する安全で継続可能ながん薬物療法の選択および支持療法に有用な知見を得ることを目的とします。また、電子カルテデータから情報収集を行い、分析します。		
④研究実施期間	倫理審査委員会承認後、病院長実施許可後～ 2027 年 3 月 1 日		
⑤試料・情報の利用又は提供開始する予定日	2026 年 10 月 16 日 （研究実施許可日）		
⑥研究代表機関・代表者名	※試料・情報は⑥⑦⑧の研究者が利用します		
⑦当院の研究責任者	川田彰彦	所属	石巻赤十字病院
⑧共同研究機関・責任者	該当なし		
⑨利用する試料・情報の項目と取得方法	年齢、性別、身長、体重、BMI、がん腫、病期、PS、G8 スコア、レジメン内容、用量強度、併存疾患、併用薬、治療中止の有無、減量の有無、Grade3 以上の有害事象発現の有無、相対用量強度 (RDI)、WBC、Neutrophil、Hb、PLT、T-Bil、AST、ALT、血清クレアチニン、eGFR 等の情報を電子カルテデータから取得する。		
⑩試料・情報の利用目的と方法	電子カルテデータを後方視的に分析し、高齢がん患者における G8 スコアと一次がん薬物療法の中止・減量および有害事象との関連を明らかにします。		
⑪試料・情報の提供先	該当なし		
⑫個人情報の取扱いについて	試料・情報は個人が特定できないよう氏名等を削除し、代わりに新しく研究用 ID を付けて加工します（コード化）。個人情報保護法、その他関係法規や指針を遵守します。		

⑬倫理審査	石巻赤十字病院臨床研究倫理審査委員会		審査承認	2026 年 10 月 14 日
⑭利益相反	該当なし			
⑮お問合せ	担当者	川田彰彦	電話	0225-21-7220
	住所	石巻市蛇田西道下 71 番地	メール	病院「お問合せメール」をご利用ください
	* お問い合わせ対応期間：2026 年 10 月～2027 年 3 月			
試料・情報の管理責任者	石巻赤十字病院長 石橋 悟			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。